

東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻

SPH フォーラム 2014

テーマ「ワクチンを巡る保健医療政策の課題」

日時: 平成 26 年 3 月 24 日 (月) 16 時 30 分～18 時 10 分

場所: 東京大学本郷キャンパス医学部研究教育棟 13 階 SPH 講義室

企画・進行 瀧本禎之 (公共健康医学専攻医療倫理学分野・准教授)

橋本英樹先生 (公共健康医学専攻保健社会行動学分野・教授)

演者・演題

林芳紀先生 (公共健康医学専攻医療倫理学分野・非常勤講師)

「予防接種の倫理的問題——医療従事者に対するインフルエンザワクチン接種の義務化をめぐる議論を中心に」

大橋靖雄先生 (公共健康医学専攻生物統計学分野・教授)

「日本のワクチン評価の問題点——EBM の視点から」

牧野友彦先生 (公共健康医学専攻保健社会行動学分野・客員研究員)

「予防接種の公共性」

橋本英樹先生 (公共健康医学専攻保健社会行動学分野・教授)

コメント「ワクチン接種の社会格差」

どなたでも来場いただけます。

入場無料、事前登録不要です。